

# 芸振

もくじ

芸振30周年を迎えて	1
国民文化祭いわて'93に参加して	2
第29回大分県芸術祭賞 受賞者の喜び	3
文化庁芸術祭大分公演を終えて	4
新設文化ホールに期待	5
B-Con Plaza 紹介	5
平成5年度基金事業アンケート	6~7
事務局だより	8



大分県芸術文化振興会議

■発行人：仲町兼吉 ■編集人：末廣利人

(題字 梶山)

No. 91

平成6.3



## 芸振30周年を迎えて

大分県芸術文化振興会議

名誉会長 挟間正年

今年は大分県芸術文化振興会議が発足して30周年になる。今や大分県の芸術文化は、21世紀に向け新たな飛躍へと翔こうとしている。

30年前大分県は、国から新産業都市の指定を受け、大分の白砂青松に恵まれた海岸を埋め立て、新日鉄や九州石油等の鉄と油の大工業地帯が形成された。併し物を造るだけの物質的な豊かさより県民生活の心の豊かさを求め、芸術文化の興隆に努めたいという人達が集って大分県芸術文化振興会議を結成した。

爾来30年この団体に加盟している人達は、日々研鑽に励み互いに啓発し合って、大分県独特の優れた芸術を造り出し、今では全国的に優れた文化大分県へと成長した。48年にはオペラ「吉四六昇天」の様に国際的にも高く評価を受けた作品、また県民演劇の「沈んだ島の物語」やバレエ「朝日長者」「大友宗麟」の様に郷土を素材とした創作劇等沢山の素晴らしい芸術文化作品を創出してきた。それが加盟団体相互の連繋を強め、総合的活動を推進した。又市町村単位の文化団体も組織される様になり、県民全体が芸術文化に親しみ、鑑賞と創作に参加し、生活の豊かさを味わうことが出来る様になったのである。

52年9月に県民待望の県立芸術会館の開館を見、本県芸術文化の飛躍的發展の基盤となった。当時国内における経済は成長期から減速期の苦しい時期であったが、この開館により芸術文化を愛することの意義が県民に根付き、芸術文化行事の創造、総合大型化が達成された功績は大きいと言わねばならない。

54年に発足した県芸術文化基金の創設が、本県芸術文化活動の水準向上に果たした役割も極めて大きいものがあった。

我が大分県は古くから芸術文化県としての土壌に恵まれ、すぐれた人材が多く輩出しているが、今後も県芸術文化振興会議の充実發展により、更に多くの逸材が頭角を現わすことを期待して止まない。



仲築間観一（県美術協会員）

長唄 「車」

作詞 駒井 義之

出演者 花柳裕久英

作曲 芳賀 稔

花柳昌吉郎

振付 花柳芳次郎

花柳笹之丞

花柳流家元後見の花柳芳次郎師が15年前3人の為に特に振付けて下さった作品です。今回で10回目の舞台、3人が充分にねりあげた作品を発表して、好評でした。

初めに御所車で葵祭りの賑わい、次に歌舞伎狂言の「車引き」の所作事、江戸時代の大八車や、朝市の様子等、商人の往来、次に水の流れを静に表わす水車を取りあげ、鹿鳴館に通う二頭馬車、浜町河岸の人力車、お転婆娘の自転車乗り、菊人形で飾られた花電車、そして現代のハイウェイを交差する乗りものの流れ等、平安朝の御所車から現代の自動車まで、色々な車の変化を幅広いテーマで、バラエティに富んだキャラクターを用いて、次々に表現する大作舞踊です。全国から各流派が一堂に集い、日本の風土と人情を十分に折り込んだ舞台、伝統の美を次代への飛躍の場とする舞台はいずれもすばらしく、立派な会場と関係者の行き届いた世話で時間通りに進行し、充分に発表出来この会に参加出来た事を感謝しています。平成10年に大分県で開催される国民文化祭に向け、会員一同精進を重ねています。



『縄文発信 未来発見』をテーマとし、豊かな自然の中に活力と希望にあふれ、心ふれあうふるさと岩手の国民文化祭へ参加したのは今回で7回目でした。漢詩の世界で勉強している私達吟剣詩舞は10月10日(日)午前10時より午後5時、20日まで3千人収容される岩手県民会館大ホールで盛大に行われた。前日のリハーサルの間会場の下見。まず会場入口の広さにびっくり、入場者が混雑しないであろう入口階段の広さ、広い割には使い安く設備が素晴らしく良い。余裕の部屋が沢山あるため出演の為



の練習も充分に出来、荷物の混雑もなく、楽屋は勿論各部屋には鏡を設置しており、又飲み物のサービスも大変なものでした。岩手県民の人柄であろう、おおらかで誠実に暖かい人々に接しとても心地良い、みちのくの旅でした。平成10年に予定される大分での国民文化祭、県民一人一人が芸術文化活動交流を理解して頂き、文化の祭典に協力を頂きたい。又全国規模に恥じない会場設備に期待したい。

## 第29回大分県芸術祭賞

# 受 賞 者 の 喜 び

### ★ 県芸術祭賞

大分県音楽団体協議会 会長

丹 羽 登



私ども県音楽団体協議会が「県芸術祭賞」を受賞し、心から有難く光栄を実感している。昨年の秋は、プロの公演による「文化庁の芸術祭」と、長い歴史をもつ「県の芸術祭」の二つが同時進行し、関係県民が大きく有意義なカルチャーショックを受けた。この年の受賞を機に平成10年の「国民文化祭」に向けて、その文化祭の大成功と「豊の国文化高揚」への大きな原動力、推進力となるよう努めたいと心から念じている。

### ★ 功労賞

大分県人形劇サークル協議会

山 元 正 名



学生時代にふとしたことから飛び込んだ人形劇の世界ですが、毎年県芸術祭に「湯布院人形劇カーニバル」「県児童文化祭」の二部門で参加しております。人形劇や童話を通して県内各地のたくさん子ども達と触れあうこともできました。この度平成5年度大分県芸術祭功労賞をいただき、とても嬉しく思っています。まだまだ未熟なことを反省するばかりですが、これを励みにさらにより作品づくりに取り組みたいと思っています。

### ★ 奨励賞

県民演劇制作協議会

清 末 典 子



今回、杵築歌舞伎物語「螢雪・酔屋の坂」の公演で、奨励賞という身に余る賞をいただき、驚きとともに、県民演劇結成20周年記念公演でこのような大きな賞をいただいたこと喜びにたえません。これも、たくさんの方々のご支援のおかげと心から感謝いたしております。これからもこの賞を励みに一層の努力を重ねてまいります。変わらませぬ厳しく暖かい御指導を心よりお願い申し上げます。本当にありがとうございました。

### ★ 新人賞

大分県美術協会(日本画)

江 藤 久 美



新人賞を頂けるとは思っていなかったのが、大変うれしかった。しかし受賞式の際、まわりを見渡せばやはり長年にわたって芸術に携わって来られた方々ばかりで、私はなにか場違いな所に来たなというのが正直な気持ちだった。私は日本画を知って12年になるが、はじめて岩絵具と出会った時の感動は今でも変わらず、むしろ作品をかく度に岩絵具の持つ微妙な色合いに心ひかれる。これからも新鮮な感動を忘れることなくかきつづけたい。

## 文化庁芸術祭大分公演を終えて



### 「大分からの文化発信」に期待

文化課長 末 廣 利 人

「湧く沸く文化・豊の国ステージ'93」のテーマのもと、昨秋9月21日の国際公演“アジア太平洋うたと踊りの祭典”を皮切りに、12月3日のオペラ「ペトロ岐部」公演まで、文化庁芸術祭大分公演の一大イベントが盛会裡に終了した。

公演数は主催公演の17をはじめ合計44にのぼり、その内容は、演劇・音楽・舞踊・民族芸能・映画など多彩なものであった。

なかでも、中心行事は11月3日、内田弘保文化庁長官、吉川英史文化庁芸術祭執行委員長を迎えて大分文化会館で挙行了した記念式典・記念公演であった。

記念公演は、「豊後国風土記」の“白鳥伝説”を題材に、三枝成彰氏が構成・演出したものであった。白鳥をイメージした舞踊・舞踏から新作のチェロ協奏曲「王の挽歌」の初演まですべてオリジナルであり、「大分からの文化発信」の最たるものであったといえよう。

文化庁芸術祭の地方開催は、本年度で第9回目にあたり、優れた芸術作品を県民に提供することにより地方文化の振興に役立てるものである。今回本県では、プロ芸術家と県内アーティストとの共演が、国際公演・記念公演・尺八・能・日本舞踊・オペラの6種目で実現し、大きな刺激になった。共演の実現自体、それぞれのジャンルがこれまで研鑽を積み重ねてきた成果であるが、この貴重な体験を踏まえ、更なる飛躍が実現することを期待したい。

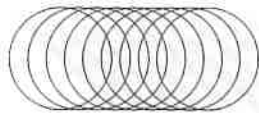
今年は県芸術祭の30周年にあたり、平成10年第13回国民文化祭の大分県開催も決定している。

ローカルに生きるわれわれが、真に自己表現・自己実現の喜びを感得し、県民を感動させるとともにグローバルにも発信可能な文化・芸術を創造する道は容易ではない。

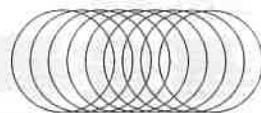
しかし、芸術祭の体験は大きなステップとなり得たはずである。一層の精進と協力・連帯を互いに誓いあいたい。



国際公演「アジア太平洋うたと踊りの祭典」



# 新設文化ホールに期待



## 三位一体の確立を望む



大分中央合唱団事務局長 河野 昭二

待望のホール建設に向けてスタートが切られたことは大変喜ばしいことである。最終案迄にはまだ少し時間があるかと思われるが、入場・利用者側からするとこの事は期待したい。『入場者側』足を運ぶ目的が演劇、音楽、講演等であれ、ホールに近づくに連れ胸の高まりを覚えるような動線処理・デザインであること。また、その感動を分かち合える十分なスペースと演出が望まれる。『利用者側』九州レベル、全国レベルの会となると得てして管理規定にそぐわない部分が生じる。多少の事であれば柔軟に対応できる管理ソフトを持ち得る管理体制を望む。入場者—利用者—管理者の三位一体が確立された時、大分発の文化が発信できる。

## 新設ホールの内容充実希望



大分県日本民謡梅幸会代表 森山 幸吉

新設には設計が特に重要であることは当然であり、舞台を最大限に利用するようにし、地下二階、リハーサル室、大小四部屋確保、控室も充分あるように設置。ベストで舞台演出が出来るよう、舞台上手、下手を広くして、ひな段を両方移動式に。出来たら電動式。前後左右移動式で、上手、下手に移動する。エスカレータを二台取付手早く終る。客席の幅を広く希望。トイレの数をふやしたらと思う。

## 新設文化ホールに期待



大分県洋舞踊協会会長 笠木 啓子

県病跡地での大ホール、中ホールの充実を心から期待し、嬉しく思う。

本年1月に、最近オープンされた宮崎県立芸術劇場の大練習室で、バレエ講習会が開催され、参加した。大分県は劇場と言われるような、舞台奥行きも、間口も、バレエ・オペラ等に合う広い舞台がない事を恥ずかしく思われた。そして、楽屋が不足である。宮崎の劇場の場合は、19もの楽屋があり、心の余裕ある舞台創りに理想的であった。また、大・中・小の練習室が合わせて、8部屋あり、それに加えて、舞台関係者に、くつろぎと、憩いの出来る広いロビーもあり、文化創造と育成面に與える意義は大きいと思われた。

大分市民の生活背景として、趣向を越え、時代を越えて、最先端の舞台設備のある劇場を研究頂けるよう、新設文化ホールに期待する。

## B-Con Plaza 紹介

1995年春オープン  
in BEPPU

自然に恵まれた別府に全国でも有数の大型コンベンション施設「B-Con Plaza (ビーコン・プラザ)」が建設されています。

最大約8,000人収容でき、イベント、コンサート見本市など催事に合わせてフレキシブルに対応できるコンベンションホール。芸術・文化のふれあいを演出するフィルハーモニアホール。本格的な国際会議、学術会議、シンポジウムやレセプションなど幅広い使い方が可能で、

ハイグレードな設備を持つ会議場棟。これらの施設をもつB-Con Plaza、今、日本全国そして世界へ羽ばたこうとしています。

### ご利用のご相談は☆☆☆

(財)別府コンベンションビューロー  
〒874 別府市上野口町1-15 別府市役所3F  
☎0977(26)6313 又は (26)7111

へお問い合わせください。

平成5年度

# 基金事業アンケート

芸術会議で実施している、芸術鑑賞事業(ファミリー芸術劇場・学校巡回公演)及び地域文化活動事業(文化キャラバン)を県内11会場で行いました。会場にみえられた人々に、感想(アンケート)を書いていただきましたので、紹介します。



7月15・20日

## 国見町竹田津小・学校巡回公演 姫島村姫島小・中・学校巡回公演

大分大学混声合唱団

ただ聞くだけでなく参加しているといった感じで良かった。オペレッタは大変楽しくおもしろかった。

楽しい内容でしかもコーラスを十分味わうことができた。もう少し迫力があるともっともっと楽しかったと思います。

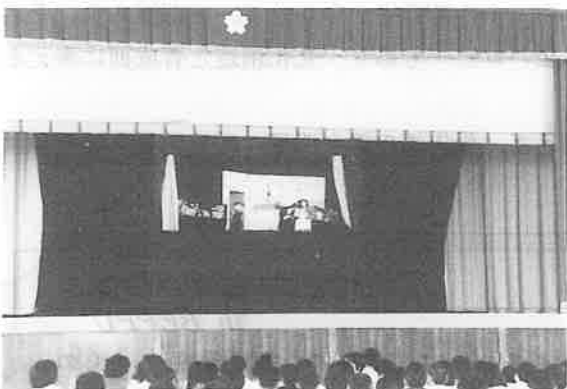


8月28～30日

## 杵築市民会館・学校巡回公演

大分県美術協会

高山辰雄賞ジュニア絵画展の優秀賞奨励賞250点が展示され、学年ごとのそれぞれの作品について説明があり、又仲町会長の「絵の見方について」の講話。私達には大変よい勉強になった。



8月21日

## 挟間町挟間小・谷小・学校巡回公演

大分県人形劇サークル協議会

内容がよかったので、子どもたちがしんけんに見ていた。低中学年むきで高学年には無理があった。しかし演技が上手なので子どもたちのよい勉強になったと思う。



10月23日

## 直入町中央公民館・ファミリー芸術劇場

大分県庁職員吹奏楽団

「歌で世界一周」というテーマよかったです。さらに歌に解説がつきわかりやすかった。日頃生の演奏を聴く機会が少ないので、大変楽しい時を過ごすことができました。



10月30日

### 三光村眞坂小・学校巡回公演

大分県人形劇サークル協議会

人形劇や紙芝居等変化に富み、ストーリーも子ども達が興味を示すものであり、劇の内容もユーモアを交え楽しかった。



11月6日

### 天瀬町塚田小・学校巡回公演

大分県人形劇サークル協議会

小規模校の学校には人形劇はもっとも適当であった。子供達はめずらしそうに、劇中の人になり熱心に見学していた。



11月7日

### 清川村清川北小・学校巡回公演

大分マンドリンオーケストラ

子供がもう少し熱心に聴けるようになるとよいのではなかろうか。休日でなく普通の日に子

供に聴かせたかった。演奏の内容もよく、又、ソプラノの梅津さんの歌で一段と盛り上がった。



11月7日

### 本匠村山村開発センター・文化キャラバン

大分県洋舞踊協会

テレビでは見ているが、実演のバレエを見るのははじめてだ。小さな子供のバレリーナは大変かわいらしく大きなバレリーナも仲々上手である。いくなれば舞台がもっと広いともっとよかったのではないのでしょうか。



11月11~14日

### 日田市中央公民館・文化キャラバン

大分県美術協会(写真部)

県美展で入選した優秀作品のみの展示。仲々見ごたえのある作品だった。広報を早くしてもらいたい。



# 事務局だより

## 住所変更・

### 代表者の変更等は事務局へ

年度末・年度始を迎え会員の方々には、色々  
と御多様のことと思います。定期総会・会議な  
どで、所在地（住所）変更・代表者の交替・事  
務局の異動などがありましたら、事務局まで連  
絡してください。

〈連絡先〉大分市府内町3丁目10-1  
大分県教育庁文化課内  
大分県芸術文化振興会議 宛  
☎ 0975-36-0522

## 会費納入についてお願い

平成5年度も3月31日で、会計年度末を迎え  
ます。本年度各種事業、行事などにつきまして  
は、会員の方々に多大なご協力をいただき、事  
務局としても大変感激いたしているところであ  
ります。

さて会費納入についてお願いですが、1月  
末現在、団体会費の納入率は89%・個人会費は  
80%の納入率です。もし会費納入についてお忘  
れの方は、3月末までに是非納入くださるよう  
お願い申し上げます。

## 平成6年度 日本芸術文化振興 基金助成金の要望書提出

芸術の国際共同・交流活動事業として1団体、  
地域文化施設公演・展示活動事業として3団体、  
アマチュア等の文化団体活動事業として7団  
体、民俗文化財の保存活用活動事業として1団  
体、計12団体がこのたび要望書を提出した。

## 基金運営協議会開催

芸術文化基金事業の円滑な運営をはかるた  
め、芸術会長の諮問機関として設置されている  
基金運営協議会の新しい委員が、下記のとおり  
決まりました。

そしてさる3月10日、平成5年度の基金運営  
協議会が開催され、平成6年度事業概要などにつ  
いて審議が行われ、諮問どおり答申が行われた。

### 大分県芸術文化基金運営協議会委員一覧表

現職	氏名	勤務公署名
大分経済同友会代表幹事	安藤 昭三	大分銀行
大分合同新聞社常務取締役	江藤 嘉美	大分合同新聞社
大分県立芸術会館長	立木 稔子	大分県立芸術会館
大分県小・中学校長協議会会長	御宮 義則	大分市立上野ヶ丘中学校
国際ソロプチミスト大分会長	溝口 博子	スポーツクラブ経営
大分県中小企業団体中央会会長	山崎 正巳	株式会社三信工業
大分県立芸術文化短期大学学長	安永武一郎	大分県立芸術文化短期大学
大分県商工会議所連合会会長	吉村 益次	株式会社 ダイコー
大分県企画総室長	木内喜美男	大分県庁
大分県教育委員会教育長	宮本 高志	大分県教育委員会

## 新 入 会 員 紹 介

番号	団体名	事務局所在地	代表者氏名及び住所		事務局長氏名及び住所		団体の目的	会員数	設 立 年月日	設立後の経過	備考
			氏名	住 所	氏名	住 所					
地域 21	安心院町文化協会	〒872-05 宇佐郡安心院町大字下毛2125番地 安心院町中央公民館内	生野 重徳		宮川 正之		各種文化団体相互の連携により、その活動と育成強化を図り、会員をはじめ本町の文化活動の振興発展に寄与する。	1,000名	昭和54年 7月28日	平成3年4月 名称変更（文化連盟を文化協会） 平成4年7月 組織変更 規約全文改正	
舞踊 16	ダンスシアターZ		安部千賀子		安部千賀子		自身の感じ方やイメージを固定観念にとらわれず、様々な形態のダンスで表現する創作ダンスをつくり、発表する。	11名	平成5年 4月1日	平成5年8月22日 北九州&アジア 全国洋舞コンクール出場 平成5年10月9日 県立芸術会館において某劇団と ジョイント公演	

番号	氏名	〒	住 所	電話番号	番号	氏名	〒	住 所	電話番号
191	正 くにか					西田 好文			
192	坂本 知也					福原 百桂			